



唐船峽京田湧水

唐船峽京田湧水は薩摩半島

南端の指宿市開間(かひもん)に位置しており、この湧水は九州最大のカルデラ湖である池田湖からの伏流水で、豊富な水量を誇り開間地域の灌漑用水や、2,700世帯に飲料水を供給し、地域の水郷となっています。

また、年間を通じて一定の水温と杉木立の渓谷を利用した唐船峽そうめん流しは、地元住民や県内外の観光客約20万人に利用されている大切な観光資源となっています。

この湧水の流域集落では、明治の頃から取り締まり申し合わせ規約を定め、飲料水への病原菌流入を防ぐための監視を行うなど水源保護思想を培い、その思想は現在の指宿市水道水源保護条例に生かされています。

豆知識

- 旧開間町郷土誌によると昔唐船峽一帯には、竜宮城伝説があり、山幸彦をもてなした「饗殿」があったことから「京田」の由来となりました。
- 豊かな水量と、水温13℃の清涼な湧水によりこの一帯は、真夏でも涼しい身近な避暑地です。また、全国に普及している回転式のそうめん流し器は、ここが発祥の地です。

★コレがおすすめ!

指宿温泉サイダー

この湧水を使った「地サイダー」です。さっぱり爽快な味わいは、温泉の湯上がりにも、指宿の旅の思い出にぴったりです。指宿市内の観光施設やホテルで販売しています。



標準小売価格 / 1本210円
問い合わせ先 / 湯砂菜企画
0993-32-2305



湧水口付近



水飲み場と無事カエルの像



そうめん流し



指宿市営 唐船峽そうめん流し
副支配人

大久保 正一さん

地域の人々は、昔から飲料水や灌漑用水等としてこの湧水から多大な恩恵を受けてきました。近年、地区内外から多くの人々が訪れ、そうめん流しを楽しんでもらえるのもこの湧水のおかげです。

名水百選に認定されたのを機にこの湧水がますます多くの皆様に親しまれるように、これからも職員全員で、湧水池の保全活動に精進したいと思っています。水がきれいなことは、まちにとって1番の誇りです。

◎ 保全活動の主体 指宿市

◎ 活動の内容
湧水池や周辺の清掃
開間中学校の
そうめん給食など

◎ その他
国土交通省「水の郷百選」
(平成8年3月)に認定



◎所在地:指宿市開間仙田川上迫 ◎湧出量:数万ℓ/日 ◎アクセス:JR指宿枕崎線「開間駅」下車⇒バス5分、
鹿児島交通「唐船峽バス停」下車⇒徒歩1分 ◎問い合わせ:指宿市環境政策課/TEL 0993-22-2111